

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立安浦小学校  
(安浦中学校区)

全国平均値との差

|                | 国語   | 算数   |
|----------------|------|------|
| 呉市教育振興基本計画〈指標〉 | +6.0 | +5.0 |
| 令和8年度          | —    | —    |
| 令和7年度          | —    | —    |
| 令和6年度          | —    | —    |
| 令和5年度          | -0.2 | -3.5 |
| 令和4年度          | -2.6 | -7.2 |

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

| 科目 | 比較  | 重点課題   | 改善の方策  | 検証   |
|----|---|--|--|--|
| 国語 | <p>● 全国平均<br/>■ 県平均<br/>✕ 本校</p> <p>本校 <u>67 %</u><br/>全国 <u>67.2 %</u><br/>県 <u>69 %</u></p> | <p>◎漢字の習得に課題がある。(漢字の意味理解や、読み替えの漢字等) (設問1三)<br/>◎文章の特徴や構成を読み取ること(調査、整理、説明、提案、主張等の理解)に課題がある。(設問1四)<br/>◎文章による情報と挿絵などの情報の関係付けや、語句と語句の関係の表し方の理解、活用に課題がある(設問2三)<br/>◇問題文の読み取りができず、条件を満たした解答ができていない。</p> | <p>◎漢字学習の際に、新出漢字を用いて短文を作る活動を設定する。<br/>◎教材文や問題文から尋ねられていること等、関連がある事柄を線でつないだり、印を記入したりするなど、情報を整理しながら読み取る活動を設定するようにする。また、週に一度家庭学習で文章の読解問題に取り組み、学校のぐんぐんタイムで答え合わせや直しをする時間を確保する。<br/>◇大事なところに線を引きながら読む習慣をつけ、問われていることの見落としがないようにする。</p> | <p>◎全国学力(設問1三、四、2三)(第5・6学年、1月)<br/>(設問1三…目標70%→結果78%)<br/>(設問1四…目標80%→結果80%)<br/>(設問2三…目標70%→結果74%)<br/>◇全国学力(設問1二)(第5・6学年、1月 目標60%→結果50%)</p> |
|    | <p>● 全国平均<br/>■ 県平均<br/>✕ 本校</p> <p>本校 <u>59 %</u><br/>全国 <u>62.5 %</u><br/>県 <u>64 %</u></p> | <p>◎三角形や四角形など多角形についての性質を理解することに課題がある。(設問(3))【B図形】<br/>◇基本的な平面図形の性質を正しく理解し、あることがらが成り立つことを筋道を立てて説明することに課題がある。</p>  | <p>◎三角形等を作図、内角の和のきまりを使って問題を解く等の活動を取り入れ、図形の性質をについて考え、理解させる場を設定する。<br/>◇図形の作図や角度や面積を求める問題に繰り返し取り組ませて基本的事項の定着をはかる。また実態に応じて、穴あきや選択問題として提示し、筋道立てて説明する経験を積ませる。</p>   | <p>◎全国学力(設問2(3))(第5・6学年、12月 目標50%→結果73%)<br/>◇全国学力(設問2(3))(第5・6学年、12月 目標50%→結果73%)<br/>(設問2(4))(第5・6学年、12月 目標50%→結果60%)</p>                    |
|    | <p>● 全国平均<br/>■ 県平均<br/>✕ 本校</p> <p>本校 <u>59 %</u><br/>全国 <u>62.5 %</u><br/>県 <u>64 %</u></p> |  |  |  |

【来年度に向けて】

- ・長文読解に慣れさせるために、週1回家庭学習に位置付け、スキルタイムの時間に解説を行うことで読み取る力を付ける。
- ・算数科においては、学年の学習内容の系統を考え、レディネステストや予習、復習を計画的に行うことで、図形の基本的事項の定着を図る。